

新型コロナウイルス感染症対策に関する大学等の対応状況について

※調査時点 令和2年4月23日（木）16時00分時点

1. 授業開始に際しての対応状況について

全体の約9割の大学等において、学生を集めて行う通常の授業の開始時期等を延期している。例年通りの時期に実施するとしている大学等でも、ほとんどが、遠隔授業の実施を決定又は検討している。

	授業の開始時期を延期	例年通りの時期で実施	
		遠隔授業を実施・検討	その他感染予防に配慮
国立大学	69校 (92.0%)	6校 (8.0%)	0校
公立大学	60校 (83.3%)	12校 (16.7%)	0校
私立大学	533校 (88.7%)	64校 (10.6%)	4校 (0.7%)
高等専門学校	51校 (91.1%)	5校 (8.9%)	0校
(全体)	713校 (88.7%)	87校 (10.8%)	4校 (0.5%)

(※) 表中の割合は、回答があった全国の学校数を母数として集計している。

設置種別の割合は各設置種別の回答校数を母数としている。

回答率は、全体の約68.1%である（全1180校中804校から回答）。

「授業の開始時期を延期」には、時期を延期した上で遠隔授業を実施する学校を含む。

公立大学・私立大学には、それぞれ短期大学を含む（以下同じ）。

2. 遠隔授業の活用に関する検討状況について

多様なメディアの高度な利用などを通じて、教室外の学生に対して行う授業（遠隔授業）の活用については、ほぼ全て（98.7%）の大学等で実施又は検討する方針となっている。

	遠隔授業を実施する	検討中	実施予定はない
国立大学	54校（72.0%）	21校（28.0%）	0校
公立大学	33校（45.8%）	39校（54.2%）	0校
私立大学	360校（59.9%）	230校（38.3%）	11校（1.8%）
高等専門学校	31校（55.4%）	25校（44.6%）	0校
（全体）	478校（59.5%）	315校（39.2%）	11校（1.4%）

（※）表中の割合は、回答があった全国の学校数を母数として集計している。
設置種別の割合は各設置種別の回答校数を母数としている。

<担当> 文部科学省高等教育局高等教育企画課

課長 牛尾 則文

課長補佐 草野 純一

法規係長 三木 直樹

電話 03-5253-4111（内線 2482, 2475）